



企業主導型保育施設ってなに？

企業主導型保育事業で補助を受ける施設のことで、事業所内で働く職員のお子さんを保育料無償（※1）で預かることができる保育施設のことです。

学校法人中山学園では、平成30年度より、当法人で働く職員のお子さん（0・1・2歳児限定）を保育料無償で預かることになりました（3号認定の要件に準ずる方が対象です）。

※1 保育料は、規定の範囲内で事業所が正当な理由で設定できる金額となっています。



ターホの由来

terhoはフィンランド語で「どんぐり」という意味があります。

『森の木からどんぐりの実が落ち、またそこから小さな芽が出て、大きくなる。どんぐりから小さな芽が出て、大きくなるまでに変化もある。』

認定こども園あかみ幼稚園・メイプルキッズのクラス名に繋がりのある名前にしようということで「どんぐり」の意味のある「terho（ターホ）」となりました。

どんぐりから目が出て、つくし・はこべ・たんぽぽ・・・小さな草花、様々な木、それらが集まりもりになる。という発想です。法人に置き換えると…新規採用・中堅・中途採用…多様な職員がおり、所属もそれぞれあります。でも、そこにいるみんなで様々な部署に関わり、子育てに関わっているということは、「どこにいても同じ気持ちで子育てに係る」ということと考えています。



3歳児からは、認定こども園あかみ幼稚園2号籍となります

企業主導型保育のままだと卒園証書が発行できません。

3歳児（年少組）からは一般の方と同様に、市の利用調整の対象となります。就労の状況にもよりますが、基本的には、当園での2号認定での進級は確保されます。保育料等も在住市町の算定となります。対象時期になりましたら、こちらからお声かけします。

生活の概要

0・1歳児はterho保育室での保育がメインですが、0・1歳児主任・担任・副担任と連携して、日中の保育を一緒に過ごしたり、活動を深めたりしていきます。2歳児は、籍は「terho」ですが、行事等もメイプルキッズ2歳児クラスと一緒に参加します。利用負担額も0・1歳児とは別の設定となっています。詳しくは、次ページ「保護者負担額」を参照してください。



必要書類

下記の書類が必要です。

- t e r h o利用申請書
- 就労証明書（両親分）
- 重要事項説明書 同意書
- 誓約書 同意書
- 個人情報の取扱いに関する同意書
- 預金口座振替依頼書
- 生活調査表
- 安全・医療・プライバシーに関するカード
- アレルギー調査票
- つめの処置について（爪切り同意書）

保護者負担額

		0・1 歳児	2 歳児
初回のみ	用品代	なし	①氏名印 160円 ②食器セット 620円 ③お箸セット 1,000円 名札 140円 ※①～③は、卒園時に持ち帰ります。
年額	行事費	なし	2,080円 (こどもの日・運動会・クリスマスなど)
月額	保育料	無料	無料
その他	その他の諸費用	その都度、発生する雑費等 (例：写真購入等)	その都度、発生する雑費等 (例：写真購入等)

お子さんを預けて安心して働けます。

